

令和3年 5月27日

久喜市議会議長 春山千明 様

久喜市民間保育所連絡会

会長 夢川善裕

要望書

日頃より子どもたちとその保護者、並びに全ての乳幼児の教育・保育施設に対しご尽力を賜り、さらには新型コロナウイルス感染症対策のための事業においても特段のご配慮を頂き心より感謝申し上げます。

私ども保育所・認定こども園をはじめとする幼児教育・保育施設は、この1年あまり、在園している園児はもとより、地域医療の崩壊を防ぐため医療従事者などのエッセンシャルワーカーのお子様を一時的に預かるなどして参りました。ところがここにきて、変異種株の発生とともにこの1か月ぐらいのうちに保育従事者や乳幼児の感染者が増加し、我々幼児教育・保育施設のクラスターが全国各地でみられるようになりました。ともすれば子どもたちの命を守るべく我々の使命が果たせないような状況も見られ始めており、保育崩壊の危機を身近に感じております。

この度いよいよ新型コロナワクチン接種が開始され、その優先接種についても検討されており、既に高齢者の次に保育従事者を対象に優先の決定している自治体もございます。全国的には優先順位が付けられておりませんが、現在の状況に鑑み、久喜市におかれましては私ども幼児教育・保育従事者も優先接種者に加えていただきますよう特段のご配慮を賜りたく心よりお願ひ申し上げます。

二次感染のリスク軽減と、クラスター発生防止の観点から、いち早くワクチン優先接種・抗原検査が行える環境を整えていただきますようよろしくお願ひいたします。

尚、上記の要望書は全国認定こども園協会 埼玉支部より

内閣府 副大臣 三ツ林 裕巳 衆議院議員

認定こども園を推進する議員連盟 会長代行 田村 憲久 衆議院議員

にも、5月14日付で提出済みです。